

日本庭園学会 2026 年度通常総会 議事録

日 時：2026 年 5 月 9 日(土)12:30～13:00

場 所：東京都立清澄庭園大正記念館(東京都江東区清澄 3-9-9)

出席者：正会員 110 名(うち委任状 62 名)

(以上、定款 24 条に定める、委任状を含めて正会員 145 名の 3 分の 1 の定足数を越えており、総会は成立した)

初めに、佐々木邦博会長から開会の宣言と挨拶があり、続いて同会長を議長にして張平星氏と岡田憲久氏 2 名を議事録署名人に選出し、議事に入った。

議題 1. 前回理事会以降の会員の入退会などについて

宮内総務委員から、2025 年度(2026 年 3 月 31 日まで)の入退会者数、会員数について、資料に基づき報告があり、承認された。

議題 2. 2025 年度会務および活動報告について

(1) 会務

宮内総務委員から、総会、理事会の開催について、資料に基づき説明がなされた。また、2025 年度分会費の納入済み人数について、資料中合計欄の 152 名を 156 名に訂正することが報告された。

以上、審議の結果、承認された。

(2) 活動報告

以下、各委員から資料に沿って活動報告がなされた。

■総務委員会

宮内委員：2025 年度の活動内容について、資料に基づき報告された。

■学術委員会

大澤委員：学会賞選考、および論文審査について、資料に基づき報告された。また、本日、学会賞受賞者の表彰を行うことが報告された。

■企画委員会

(全国大会運営小委員会)

鈴木誠委員：2025 年度全国大会が、5 月 10 日～11 日に大分で開催されたことが報告された。

(関西大会運営小委員会)

鈴木誠委員：2025 年度関西大会が、11 月 15 日～16 日に京都テルサで開催されたことが報告された。

(見学会運営小委員会)

鈴木誠委員：加藤元信委員により、2025 年 11 月 9 日に飛鳥山公園、渋沢邸跡地で開催されたことが報告された。

(研究会等運営小委員会)

鈴木誠委員：資料の通り報告された。

(企画委員会)

鈴木誠委員：公開オンラインセミナーを資料の通り開催した。また、国際花と緑の博覧会記念協会の助成が決

定し、今年度から適用されることが報告された。

■渉外委員会

鈴木誠委員：日本国内外の関連団体との交流を資料の通り実施したことが報告された。また、韓国庭園デザイン学会との連携協定に基づき、2025 年度全国大会に韓国から 7 名参加、3 名の発表があったことが報告された。

■編集委員会

佐々木会長：足立委員が欠席のため、佐々木会長から学会誌 37 号、38 号が資料の通り発行されたことが報告された。

■広報委員会

加藤友規委員：学会ホームページの更新、運営を随時進めていることが報告された。また、学会ニュースに掲載する庭園に関する情報提供依頼がなされた。

■記念事業委員会

藤井委員：庭園事典の未提出原稿の督促を随時行った。京都府の庭園について鈴木久男理事と相談中である。2025 年末時点で、3 名 7 項目の原稿が未提出である。執筆担当者から 4 月中に提出すると連絡があり、そのうち一部は提出済み、他は督促中である。校閲はすべて済み、ゲラを作成中である。以上のように報告された。

以上、審議の結果、承認された。

議題 3. 2025 年度会計収支決算報告および監査報告について

宮内総務委員から、2025 年度会計収支決算書および財産目録について、2026 年 4 月 24 日に多々良茂監事、三島孔明監事により監査を受け、適正に処理されていることが認められたことが資料に基づき報告された。

以上、審議の結果、承認された。

議題 4. 2025 年度日本庭園学会賞について

大澤学術委員長から、2025 年度日本庭園学会賞について、資料に沿って以下の説明がなされた。選考委員会での審議の結果、日本庭園学会賞は、平泉町（地方公共団体として日本庭園の調査、研究、保護、整備を積極的に推進し、価値を発信している功績）、加藤友規氏（『日本庭園のフォスタリングー〈こころとわざ〉の継承と創造ー』の出版）の 2 名、日本庭園学会奨励賞は山澤清一郎氏（『沓脱の変遷と役割、中世・近世の庭園と建築から』の出版）に授与することを決定した。

以上の提案について、審議の結果、承認された。

議題 5. 2026 年度活動計画について

■総務委員会

宮内委員：2026 年度の活動内容について、資料に基づき報告された。

■学術委員会

大澤委員：2026 年度の活動内容について、資料に基づき報告された。また、学会誌への論文投稿依頼がなされた。

■企画委員会

(全国大会運営小委員会)

鈴木誠委員：2026 年度全国大会を資料の通り実施中であることが報告された。

(関西大会運営小委員会)

杉本委員：2026 年度関西大会を、11 月 14 日(三井寺見学)、15 日(研究会)に計画していることが報告された。

(見学会運営小委員会)

鈴木誠委員：11 月頃実施に向けて企画中であることが報告された。

(研究会等運営小委員会)

鈴木誠委員：例会、関西研究会は関西大会時に実施予定であることが報告された。

(企画委員会)

鈴木誠委員：オンラインセミナーは現在進行形で実施中であること、また、今年度のオンラインセミナーは花博協会から助成を受けていることが報告された。

■渉外委員会

鈴木誠委員：オンラインセミナー2026 で北米日本庭園協会(NAJGA)の活動紹介は 5 月 26 日に変更、韓国庭園デザイン学会の活動紹介は 5 月 11 日に訂正することが報告された。

■編集委員会

佐々木会長：足立委員が欠席のため、佐々木会長から学会誌 39 号、40 号が刊行予定であることが報告された。

■広報委員会

加藤友規委員：学会ニュースを資料の通り引き続き発行予定であること、学会ホームページの英語版の整備を少しずつ行っていく予定であることが報告された。

■記念事業委員会

藤井委員：庭園事典原稿のゲラの作成と構成を今年度末までに行う。朝倉書店としては、2026 年度の上半期に刊行予定であること。各都道府県の庭園リストについて、作成にむけて整理していく。朝倉書店の担当者は決まっており、作業を進めてもらっている。庭園事典の刊行に合わせて、朝倉の HP に公開する予定である。このリストには発掘庭園の報告書の URL も掲載する予定である。膨大なデータなので、今年度末までに作成して、全国に公表したい。以上の報告がなされた。

以上、審議の結果、承認された。

議題 6. 2026 年度会計収支予算案について

宮内委員から、2026 年度会計収支予算案について資料に基づき説明があった。

以上、審議の結果、承認された。

議題 7. 2026 年度役員について

佐々木会長から、2026 年度全国大会終了後、小野健吉委員に会長を務めていただくこと。副会長と関西支部長は変更なし。理事については、前田義明氏から辞退の申し出がありこれを受理すること、松本恵樹氏(企

画委員会全国大会運営小委員会)、山田拓広氏(企画委員会関西大会運営小委員会)に新たに着任していただくことが提案された。

以上、審議の結果、承認された。

議題 8. その他

その他の議題はなかった。

以上をもって議案の審議を終了し、議長が閉会を宣し解散した。

以上の議決を明確にするため、この議事録を作成し、議長および議事録署名人において記名、押印する。

2026 年 8 月 5 日

日本庭園学会 2026 年度通常総会

議

長:

佐々木 邦博



議事録署名人:

岡田 寛久



議事録署名人:

張 平星

